

# 2023年3月期 第3四半期 決算説明資料

2023年2月3日

SRS ホールディングス 株式会社 (東証プライム : 8163)



## 2023年3月期第3四半期 決算概要

---

連結業績ハイライト	4
主力2業態 既存店業績推移	5
業態別店舗数	6

## 事業別施策実施状況

---

和食さと、天井・天ぷら本舗 さん天	8
長次郎、CHOJIRO、家族亭、得得	9
宮本むなし、かつや、からやま	10

## Appendix

---

新たなM&Aについて	12
株主還元	13
貸借対照表(BS)	14
SDGsへの取組み	15
2023年3月期 出店店舗	18

# 2023年3月期 第3四半期決算概要

◆ **売上高** : 402億66百万円 前年同期比 **+88億94百万円 増収**

---

- ・ 営業時間短縮要請の解除に加え、政府の旅行支援策や入国制限緩和等に伴い、来店客数が回復基調となり、前年実績を大きく上回り増収

◆ **営業利益** : △6億10百万円 前年同期比 **+26億32百万円 増益**

---

- ・ 増収の影響により前年実績に対して増益となったものの、コロナ再拡大や物価高による消費者マインドの低下により売上高の回復が限定的となったことに加え、エネルギーや原材料費等の各種コストの上昇から営業損失を計上

◆ **経常利益** : △6億61百万円 前年同期比 **△33億5百万円 減益**

◆ 親会社株主に帰属する**当期純利益** : △8億86百万円 前年同期比 **△26億88百万円 減益**

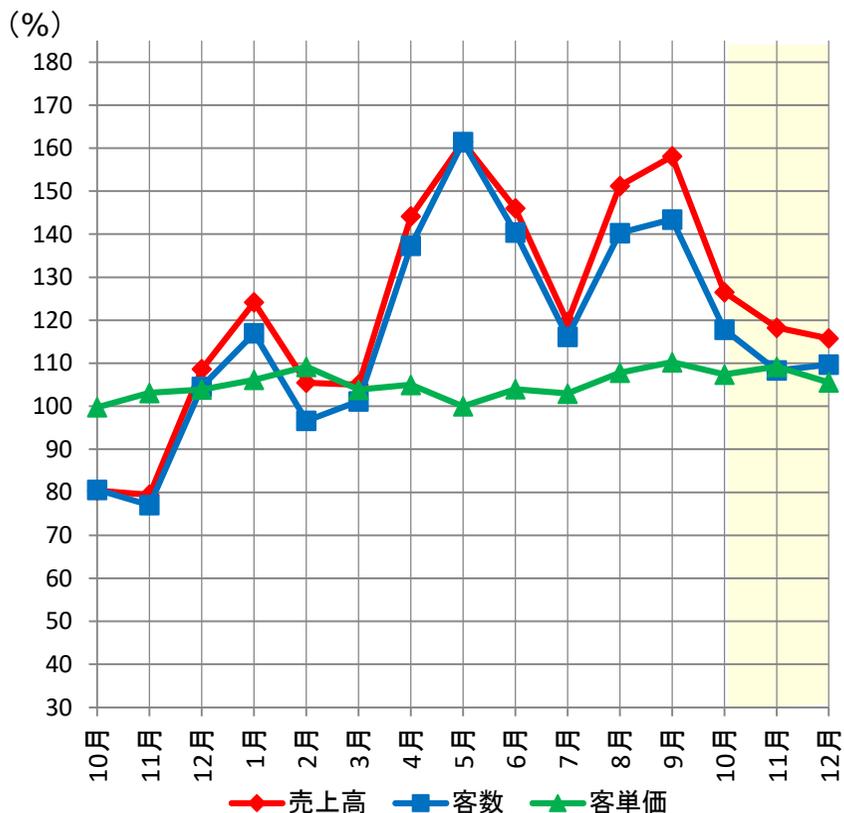
---

- ・ 前年の営業時間短縮に伴う協力金の反動により、前年実績に対して減益

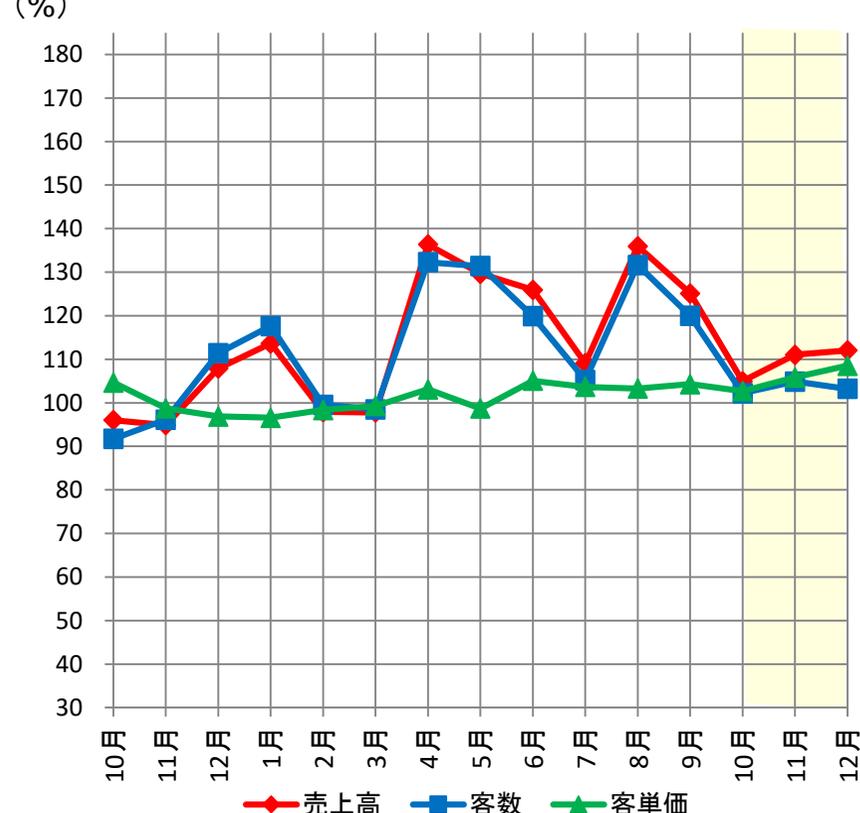
# 主力2業態 既存店業績推移

- 3月下旬にまん延防止等重点措置が解除され、営業時間の制限が無くなり、来店客数が回復基調となり4月～6月の既存店売上高は前年実績を大きく上回った
- 7月は新型コロナウイルス感染症第7波の影響で売上高が落ち込んだものの、8月以降は感染者数の減少と共に回復傾向で推移
- 10月以降は新型コロナウイルス感染症第8波の影響と、前年の営業時間短縮解除の影響により既存店前年比は悪化するも、政府の旅行支援策や入国制限緩和等に伴い売上高も2019年並みまで回復

◎和食さと 曜日特性修正後 既存店前年比



◎にぎり長次郎 曜日特性修正後 既存店前年比



# 業態別店舗数

	2022年 3月期末 店舗数	2023年3月期 第3四半期			2023年3月期 第3四半期末 契約済店舗数 ②※4	2023年 3月期 出店計画③	出店進捗率 (①+②)÷③ ※4
		出店 ①	閉店	店舗数			
和食さと	207 (－)	3	1	209 (－)	2 (－)	4 (－)	125.0%
家族亭※1	67 (8)	－	1	66 (8)	1 (－)	－	－
にぎり長次郎※2	66 (－)	1	－	67 (－)	4 (－)	3 (－)	166.7%
得得	63 (50)	－	1	62 (49)	－	－	－
天井・天ぷら本舗 さん天	44 (1)	－	3	41 (1)	1 (－)	2 (1)	50.0%
かつや	41 (14)	3	－	44 (15)	2 (－)	7 (2)	71.4%
めしや 宮本むなし	38 (2)	－	7	31 (2)	－	－	－
宅配寿司業態 (単独店舗)	10 (4)	1	3	8 (3)	－	1 (－)	100.0%
宅配寿司業態 (併設店舗)	1 (－)	2	－	3 (－)	3 (－)	3 (－)	133.3%
ひまわり	9 (－)	－	1	8 (－)	－	－	－
からやま	6 (－)	－	－	6 (－)	1 (－)	1 (－)	100%
M&S FC事業※3	20 (－)	4	1	23 (－)	2 (－)	6 (－)	100%
その他	18 (－)	－	2	16 (－)	－	2 (－)	0%
海外店舗	21 (16)	3	2	22 (18)	－	7 (7)	42.9%
グループ計	611 (95)	17	22	606 (96)	16 (－)	36 (10)	91.7%

( ) 内はFC・のれん分け及び合併事業店舗数

※1「家族亭」業態は「花匂庵」「三宝庵」「家族庵」「蕎麦」「蕎菜」業態を含む

※2「にぎり長次郎」業態は「CHOJIRO」業態を含む

※3「M&S FC事業」は、M&Sフードサービス株式会社が運営する「ポポラマーマ」「ミスタードーナツ」「ドトールコーヒー」「大釜屋」「炭火焼干物定食 しんぱち食堂」業態の合計店舗数

※4 来期以降の開店予定店舗を含む

# 事業別施策 実施状況

#

主要項目

施策内容／実施状況

1



- ◆新規顧客獲得、来店頻度向上に向けた取組み
  - コロナ禍でも人気の焼肉を和食さとならではのスタイルで取り込み、独自開発のオリジナルプレートを使用した、焼肉・しゃぶしゃぶ・一品料理の食べ放題新メニュー「さと式焼肉プレミアム」を全店で販売開始
  - 「和食さと初代アンバサダー」NMB48渋谷凧咲さんとのコラボ企画「純喫茶さと」を開催し、期間限定商品を販売
- ◆テイクアウト、デリバリーの需要拡大に合わせた取組み
  - 期間限定のテイクアウトお得キャンペーンを継続
  - デリバリー対象店舗の順次拡大（導入済店舗 12月末時点 173店舗）
- ◆生産性向上に向けた取組み
  - ワークスケジュール自動作成ソフトをテスト導入し全店展開に向け対象店舗を拡大中
  - 配膳ロボットの実験を継続し、導入店舗を拡大中
- ◆新規出店の継続
  - 3店舗出店済（5月30日：和食さと 百舌鳥店【大阪府】、11月10日：和食さと 紀三井寺店【和歌山県】、12月14日：和食さと 加古川店【兵庫県】）



新商品：さと式焼肉プレミアム

2



- ◆新規顧客獲得、来店頻度向上に向けた取組み
  - さん天公式アプリをリリースし来店スタンプ機能の開始や、積極的な情報発信、お得なクーポンを配信
  - 人気お笑いコンビ「霜降り明星」を起用し、TVCMやLINE、Instagram等でプロモーションを実施
- ◆テイクアウト、デリバリーの需要拡大に合わせた取組み
  - デリバリー対象店舗の順次拡大（導入済店舗 12月末時点 39店舗）
- ◆生産性向上に向けた取組み
  - 生産性改善を目指した新プロトタイプ店舗の出店の検討を継続

#	主要項目	施策内容／実施状況
---	------	-----------

3		<ul style="list-style-type: none"> <li>◆新規顧客の獲得、来店頻度の向上に向けた取組み</li> <li>→にぎり長次郎アプリをリリースし来店スタンプ機能の開始や、積極的な情報発信、お得なクーポンを配信</li> <li>→TwitterやInstagramを利用し旬のおすすめメニュー等の告知を継続</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>◆テイクアウトの需要拡大に合わせた取組み</li> <li>→宅配にぎり長次郎併設店舗の拡大（10月1店舗、12月1店舗出店）</li> <li>→にぎり長次郎アプリによるテイクアウトのモバイルオーダー受付を開始</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>◆生産性向上に向けた取組み</li> <li>→順番待ち受付システムの導入実験を開始</li> <li>◆新規出店の継続</li> <li>→3店舗出店済（6月17日：宅配にぎり長次郎 北白川店【京都府】、10月28日：にぎり長次郎・宅配にぎり 松原三宅店【大阪府】）</li> </ul>



宅配併設店舗  
2022年10月28日開店  
松原三宅店

4		<ul style="list-style-type: none"> <li>◆客数獲得に向けた取組み</li> <li>→家族亭で期間限定の産地フェア「産地食旅東北 海と山のおいしい恵み」を開催</li> <li>→夕方以降の飲み需要獲得を目的とし、一品4種類とアルコールがセットになった「そば前セット」の販売を継続</li> <li>→得得ブランドの再構築を目指し、メニュー、価格を一新したりリニューアル店舗での実験を継続（11月 実験2店舗目となる、得得 伏見竹田店をリニューアルオープン）</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>◆生産性向上に向けた取組み</li> <li>→2022年4月より配膳口ボの導入実験を開始</li> <li>→2022年12月よりスマホオーダーのテスト運用を開始</li> <li>◆新たな顧客層の獲得を目指して、LINEやInstagramを利用した販売促進施策の実施を継続</li> </ul>



2022年11月1日  
リニューアルオープン  
得得 伏見竹田店



# Appendix

2023年2月1日付にて、唐揚げ専門店「鶏笑」を全国に約250店舗展開する株式会社NISの全発行済株式を取得し子会社化

⇒中期経営計画の中核骨子「中食需要の取り込み」、経営ビジョン「100年企業として必要不可欠な社会的インフラを目指す」に合致

名称	株式会社NIS
本社所在地	大阪府中央区
主要業態	からあげ専門店 鶏笑（とりしょう）
店舗数	全国に約250店舗
創業	2010年10月 鶏笑1号店開店（創業12年、会社設立は2013年）
特徴	国産若鶏100%使用、大分中津しょうゆベースの秘伝ダレ、冷めても美味しい
当社の狙い	<ul style="list-style-type: none"><li>・コロナ後の中食需要を取り込み、中食事業のより一層の拡大</li><li>・低価格帯店舗のポートフォリオの強化</li><li>・グループ一括買い付けによる原材料のコストダウンや、新商品の開発、既存事業とのコラボレーション等による、鶏笑各店の更なる収益アップ</li></ul>

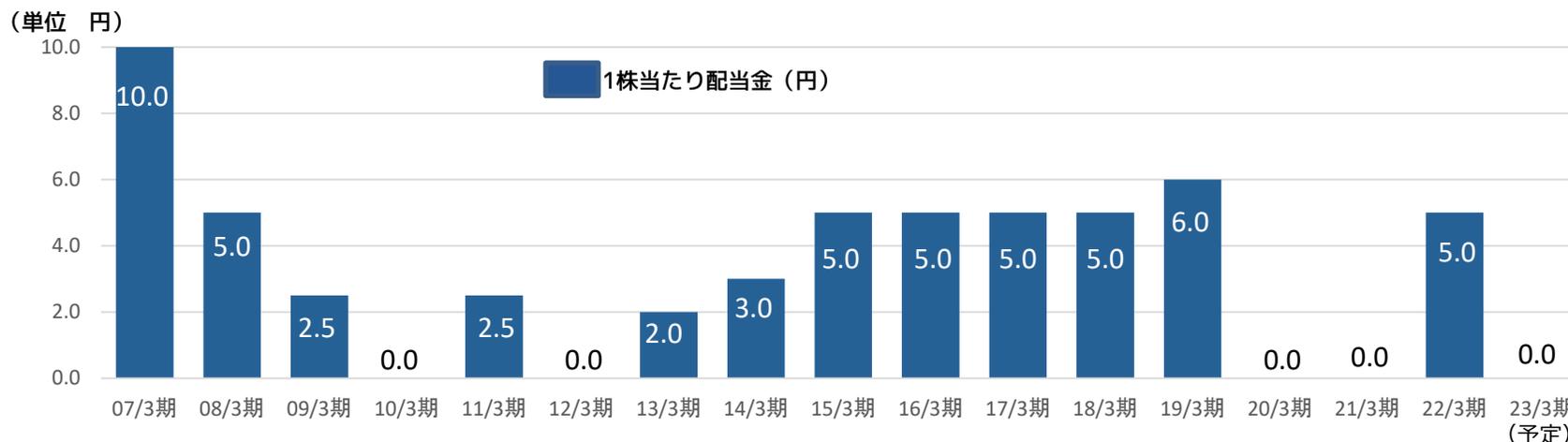
※詳細は2023年2月1日付適時開示資料「[株式会社NISの株式の取得（子会社化）に関するお知らせ](#)」をご確認ください

※また本件については2023年5月開催予定の決算説明会にて説明予定です

## ○配当実績並びに配当予想

当社は、極力安定的な配当の実現を重要な経営課題とし、経営状況及び内部留保の拡充を考慮しつつ、株主様への利益還元を実行中

- 2022年3月期の1株当たり配当金 **年額5.0円**
- 2023年3月期の1株当たり配当金 **年額 無配** (予定)



## ○株主優待制度

基準日	所有株式数	贈呈内容
3月31日時点	1,000株	12,000円相当 (500円×24枚) の株主優待券
9月30日時点	1,000株	12,000円相当 (500円×24枚) の株主優待券
【使用可能業態】		
		



⇒年間で**24,000円**相当の御優待券を贈呈

# 貸借対照表 (BS)

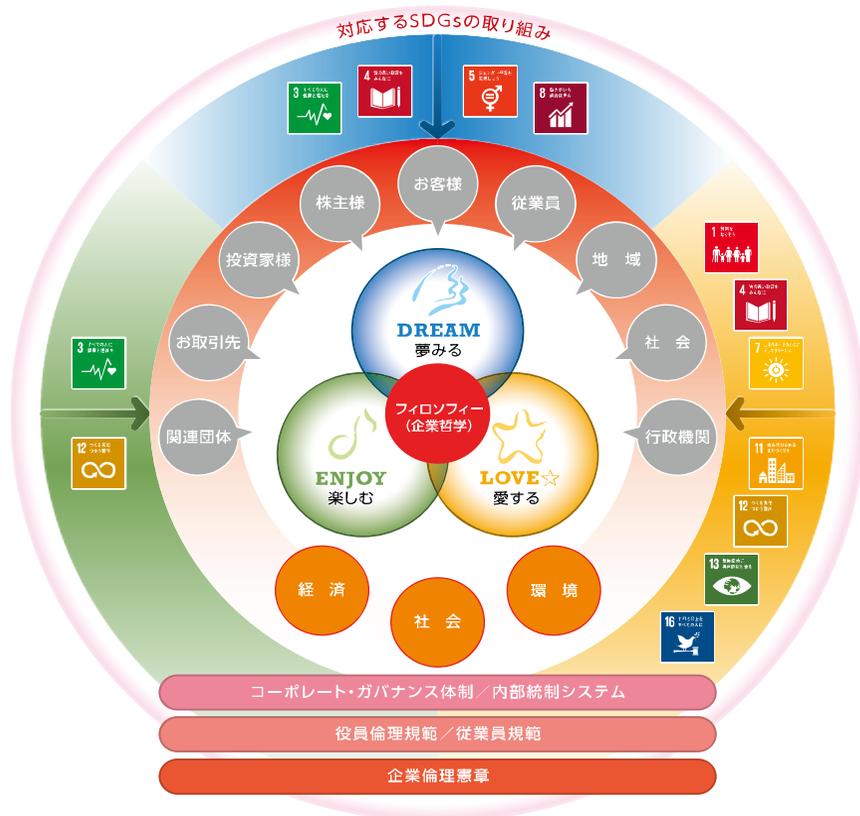
単位：百万円

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	2023年3月期 第3四半期末 (2022年12月31日)	増減
流動資産	17,865	18,230	+365
固定資産	17,468	17,148	△320
流動負債	8,576	9,290	+714
固定負債	12,526	11,607	△919
純資産	14,390	14,621	+231
総資産	35,492	35,519	+26

## ・SDGsへの取り組みについて

SRSグループは、「私たちは、食を通じて社会に貢献します。」をフィロソフィーとした事業活動を通じて、当社の価値観に共感や支援をしてくださるステークホルダーの皆さまと共に成長し、SDGsが目指す持続可能な社会の実現に向けて、社会課題の解決と価値の創造に取り組んでまいります。

## ・経営理念とSDGs取り組み重点テーマ **DREAM** パートナーと共に、夢の実現をめざします。



**8** 働きがいの  
経済成長も



### 対応するSDGs目標

多様な人々が多様な才能を発揮し活躍できる環境を提供し、生産性の向上と持続可能な社会を実現するための社会基盤の構築を目指します。

**3** すべての人に  
健康と福祉を



### 対応するSDGs目標

社会的インフラとして、心のこもったサービスと「安全・安心」な食事を提供し、あらゆる年齢のすべてのお客様に、「安くて」「美味しく」「楽しく満足できる」食事と空間の提供を目指します。

**11** 住み続けられる  
まちづくりを



### 対応するSDGs目標

環境保全への取り組みや地域の方々との共生を通じて、コミュニティと共に発展し、愛し、愛され、親しまれる存在になります。

## ・当社の取組みについて

	重点テーマ	取組み内容	対応するSDGs
DREAM	パートナーと共に、夢の実現を目指します。		
	働きやすい職場環境づくり	年次有給休暇および7日間連続休暇の取得推進	  
		「和食さと」全店で、育児支援として「親子割」制度を継続	
		社会保険適用パート従業員の加入拡大	
		育児短時間勤務制度の拡充	
		本部部門のテレワーク勤務制度の導入	
多様な人材登用・育成	定年年齢を65歳に延長、再雇用上限年齢を70歳に延長	 	
	短時間正社員店長の新規登用の継続とサポート		
ENJOY	カスタマーと共に楽しさを分かち合います。		
	安全・安心へのこだわり	当社基準に基づいた原材料の品質管理徹底	 
		従業員衛生教育の継続とHACCPに沿った店舗衛生管理の徹底による安心・安全の確保	
		行政の要請事項への協力、感染症防止対策の徹底	
安全・安心へのアプローチ	店頭での原産地表示やウェブサイトでのカロリー・塩分・アレルギー情報等の表示	 	

## ・ 当社の取組みについて

	重点テーマ	取組み内容	対応するSDGs
LOVE☆	コミュニティを愛し、人びとと共に生きます。		
	廃棄物削減の取組み	食品廃棄物の再生利用等実施率目標達成に向け取組み推進	 
		食べきりプロジェクトへの参加	
		フードバンクの活用	
	環境保全への取組み	店舗あたりエネルギー使用量の削減	  
		ストローやレジ袋等、プラスチック使用量の削減に向けた取組み推進	
	飲酒運転撲滅への取組み	SDD（飲酒運転撲滅運動）活動の継続	 
		ハンドルキーパー運動の推進	
	帰宅困難者への支援	災害時帰宅ステーションの協力継続	
	社会貢献活動への参加、協力	キッズニア甲子園にて「すし屋」パビリオンを出展中	 
セーブ・ザ・チルドレン活動、ジェフ愛の募金活動の協力継続			
ステークホルダーとのコミュニケーションの充実	IR（機関投資家、アナリスト向け）決算説明会の開催		
	コーポレートレポートの発行および当社ウェブサイトのCSRサイト更新		
コーポレート・ガバナンス	コーポレート・ガバナンス体制の強化、コンプライアンスの徹底		

# 2023年3月期 出店店舗



2022年4月2日開店  
さと丼 エンポリウム店 (タイ)



2022年5月10日開店  
さと丼 セントラルプラザバンナー店 (タイ)



2022年5月30日開店  
和食さと 百舌鳥店 (大阪府)



2022年6月17日開店  
宅配にぎり長次郎 北白川店 (京都府)

# 2023年3月期 出店店舗



2022年6月17日開店  
かつや 豊中利倉東店 (大阪府)



2022年7月5日開店  
しんぱち食堂 大須観音駅前店 (愛知県)



2022年7月6日開店  
さと丼 セントラルプラザチョンブリ店 (タイ)



2022年10月5日開店  
大釜屋 エビスタ西宮店 (兵庫県)

# 2023年3月期 出店店舗



2022年10月10日開店  
しんぱち食堂 JR京橋駅前店（大阪府）



2022年10月14日開店  
かつや 和歌山橋本店（和歌山県）



2022年10月28日開店  
にぎり長次郎・宅配にぎり長次郎 松原三宅店（大阪府）



2022年11月10日開店  
和食さと 紀三井寺店（和歌山県）

# 2023年3月期 出店店舗



2022年11月25日開店  
かつや 尼崎つかしん店 (兵庫県)



2022年12月12日開店  
しんぱち食堂 名古屋プリンセス通り店 (愛知県)



2022年12月14日開店  
和食さと 加古川店 (兵庫県)



2022年12月16日開店  
宅配にぎり長次郎 箕面百楽荘店 (大阪府)



# お問い合わせ先

SRSホールディングス株式会社  
経営企画部（児玉、田中）

TEL: 06-7709-9977  
メールアドレス : 873@sato-rs.jp

本資料に掲載されている業績予想は、本プレゼンテーション時において入手可能な情報に基づき判断した見通しです。  
この中には、多分に不確定要素が含まれており、様々な要因によりこれら業績等に関する見通しとは大きく異なることがあります。  
以上の前提をご理解いただき、投資に関する決定をされる場合にはご自身の判断で行われるようお願いいたします。